

## 令和6年度鳥取県立博物館事業の事業計画案について

事業番号	事業名	事業概要	備考（新規、変更点等）
1	企画展開催費	鳥取県の自然、歴史、美術分野の資料、作品、その研究成果等や、世界的・全国的に貴重な作品等について、企画展として広く県民に紹介する。 <博物館主催> (1) アートって、なに？～あそびながら知る、美術館のおもしろさ～（仮称） (2) ネコ展～にゃんと！クールなハンターたち～（仮称） (3) 幕末土佐の天才絵師 絵金展（仮称） <報道機関との共催> 古代エジプト美術館展	○令和5年度当初予算で債務負担行為設定済 ○広報強化のため、マスコミとの実行委員会方式の開催を継続予定
2	企画展開催費（R7開催分）	令和7年度に開催を考えている企画展について、展示に必要な作品、資料等の所有者等との借用交渉など、開催の前年度から必要な準備を行う。 <博物館主催> (1) 超絶！昆虫ワールド（仮称） (2) カプコンの傑作 -The Art of Making Game-（仮称） <美術館主催> 令和7年春に開館する県立美術館が、博物館を会場にして開催する企画展 <民間等との共催> 博物館を会場に民間事業者が主催する世界的・全国的に貴重な資料・作品等を県民に紹介する企画展	○美術館開館後も、博物館における県民サービスを現状維持するため、年間4件の企画展を開催
3	博物館運営費	県民に快適な鑑賞環境が提供できるよう、来館者等から意見をお聞きしながら博物館施設の運営を行う。また、博物館が収蔵している約20万点におよぶ資料を害虫やカビ類などから守るための被害調査や防除対策を行う。	○博物館の課題について相談できるよう状況に応じて博物館協議会を3～4回開催
4	自然事業費	自然資料（地学・生物・植物）の収集・保存と調査研究を行い、その成果を常設展示と教育普及活動により県民に紹介する。	○植物標本整理専門員を配置（会計年度任用職員：5年計画の1年目）
5	人文事業費	人文資料（考古・歴史・近現代・民俗）の収集・修復・保存と調査研究を行い、その成果を常設展示と教育普及活動により県民に紹介する。	○令和5年度に購入した鳥取藩池田家の大名道具を特別展示室で展示
6	美術事業費	美術資料（絵画・彫刻・工芸・写真等）の収集・修復・保存と調査研究を行い、その成果を常設展示と教育普及活動により県民に紹介する。	○県立美術館への移転作業のために展示回数減

事業番号	事業名	事業概要	備考（新規、変更点等）
7	学習支援事業費	県民の生涯学習や学校教育を支援するために各種の講座や体験学習会、移動博物館などを実施するとともに、博物館の活動、研究成果、利用方法などについて広く情報を発信する。	
8	県立博物館改修整備検討事業	博物館の改修は、平成30年6月に策定した改修整備基本構想で、美術館整備スケジュール等を踏まえながら適当な時期に内容を改めて検討した上で着手するとされ、令和5年度に改修のための見直し検討に着手したところである。	○令和6年度は「改修整備基本方針」を策定し、整備・運営手法の決定を行う

### 令和6年度美術館整備局事業の事業計画案について

事業番号	事業名	事業概要	備考（新規、変更点等）
1	鳥取県立美術館整備推進事業	<p>県立美術館の令和7年3月30日開館に向けて、PFI手法により着実に開館準備を進めるとともに、県全体の機運醸成を県民との連携により行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○整備・運営経費（サービス対価）</li> <li>○鳥取県立美術館整備運営事業に係るモニタリング支援事業</li> <li>○鳥取県立美術館フィールドを活用した人材育成支援事業</li> <li>○「まんが王国とっとり」関連展示事業</li> <li>○地域でつくる美術館応援事業</li> <li>○県美ノベルティグッズ製作事業</li> <li>○美術館整備局運営費</li> </ul>	○「まんが王国とっとり」関連展示事業は、前年度設計業務の展示、設置
2	美術館プログラム事業	<p>鳥取県立美術館の令和7年春開館に向けて、県内の文化芸術に係る団体や教育現場等と連携した「県民立」の美術館づくりを進めると共に、美術館への期待を高める活動を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「アート・ラーニング・ラボ（ALL）」推進事業</li> <li>○「私たちの県民立美術館」普及啓発事業</li> <li>○全県美術館ネットワーク強化推進事業</li> <li>○美術館協議会事業</li> <li>○美術作品収集評価委員会事業</li> </ul>	○美術作品収集評価委員会事業は、開館に向けた寄贈等を含めた収集作品の増
3	屋外美術作品制作委託事業	県立美術館開館までに制作・設置する屋外彫刻作品について、制作・加工、輸送、設置工事にかかる費用について現年要求するもの。	

令和6年度企画展  
アートって、なに？  
～あそびながら知る、美術館のおもしろさ～（仮称）  
開催要項（案）

1 趣旨

新しい県立美術館の開館まで一年を切った令和6年の夏。当館では、家族連れでもっと気軽にアートを楽しみたいと思っていた方々や、これまでアートに何となく距離を感じていた方々などに向けて、自由に遊びながら会場をめぐることで、知らず知らずのうちにアートの世界の広がりやおもしろさに出合うことのできる体験＝展覧会をお届けします。

本展では、当館の美術部門が50年以上の歳月のなかで展開してきた多岐にわたる活動を踏まえて、当館が所蔵する美術作品や、本県と関連のある作家の作品、国内外で活躍する注目作家の作品などを、ブース形式により、多様な切り口を設定して紹介します。会場をめぐる人々は、五感を総動員しながら、予備知識の有無にかかわらず、それぞれの視点でアート、そして美術館という場所のおもしろさを体験できると考えています。

本展により、これまで美術館に敷居の高さを感じたり、強い関心を持っていなかった方々の中にも、新しい県立美術館への期待感が芽生えることを願っています。

2 会期

令和6年6月29日（土）～8月25日（日）※7月29日は休館（開館日：57日間）

3 会場

鳥取県立博物館2階 第1、第2、第3特別展示室

4 観覧料

一般1,000円（前売・団体800円）

※大学生以下の方、70歳以上の方、学校教育活動での引率者、障がいのある方、難病患者の方、要介護者等及びその介護者は無料

※実行委員会形式となる場合は、別途協議となります。

5 展示内容

当館所蔵美術作品、本県関連作家作品、国内外で活躍する注目作家作品等

6 関連事業（予定）：

- ・アーティストによるワークショップ
- ・特別講師らによるシンポジウム
- ・学芸員と一緒にめぐるギャラリー・クルーズ（展示の楽しみ方をレクチャー）

令和6年度企画展

「アートって、なに？ あそびながら知る、美術館のおもしろさ(仮称)」展示会場のイメージ



クワクボリョウタ

動く光源による暗室内での

「光と影」の作品(県立博物館:2017)



国内外の作家(竹川宣彰、ジュリアン・オピーら)の

作品の展示風景

(県立博物館:2019)



さまざまな美術コレクションの

展示風景(県立博物館:2019)

## 令和6年度企画展「ネコ展 ～にゃんと！クールなハンターたち～（仮）」開催要項（案）

- 趣旨：**イエネコは我々にとって最もなじみの深い動物のひとつであり、現在では国内の飼育頭数がイヌのそれを上回っている。多くの人に親しまれているイエネコだが、その動物としての性質について科学的に正しい知識をもつ人は少ない。またネコ科の動物はいずれも完全な肉食に特化したハンターで、世界各地の生態系で食物網の頂点に位置する。その一方、野生ネコの中には絶滅の危機に瀕している種類が少なくない。  
本展覧会では、イエネコおよび野生ネコの生物学的な知識を正しく伝え、ネコという動物を科学的な見地から紹介する。そしてイエネコという家畜化された動物について、また野生ネコと共存できる社会について考えるきっかけを提供する。
- 会期：**令和6年10月5日（土）～11月10日（日）：34日間  
※10月7日（月）・21日（月）・28日（月）は休館（予定）
- 会場：**鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室
- 主催：**「ネコ展」実行委員会、読売新聞社
- 入館料：**一般700円（前売り・団体500円）、70歳以上・大学生以下無料  
※学校教育活動での引率者、障がいのある方、難病患者の方、要介護者等及びその介護者は無料  
※実行委員会形式となる場合は、別途協議となります。
- 借用先・協力団体等：**国立科学博物館・北九州市立いのちのたび博物館・きしわだ自然資料館・群馬県立自然史博物館・ミュージアムパーク茨城県自然博物館
- 展示内容**
  - 第1章. ネコはなぜ、かわいいのか？**  
ネコのひみつ、まるはだか／イエネコの起源と歴史／イエネコの生物学
  - 第2章. ネコ科って、どんな動物？**  
ネコ科は哺乳類／ネコ科の起源と進化／くらべてみよう、ネコ科とそれ以外
  - 第3章. 世界の野生ネコ**  
アフリカ、南北アメリカ、アジア・ユーラシアの野生ネコ／日本の野生ネコとフィールド調査
  - 第4章. ネコとともに生きるために**  
イエネコ研究最前線／野生ネコの保全
- 関連事業**  
ギャラリートーク、うちげのネコ写真展、ネコ川柳、ネコ大喜利

## 令和6年度企画展「ネコ展（仮）」展示イメージ

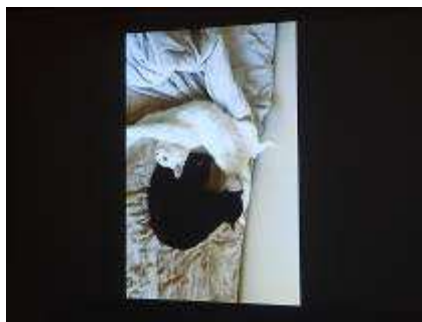
### ●ネコはなぜ、かわいいのか？



巨大イエネコ模型



日本最古のイエネコ骨（実物、約2000年前）



イエネコ映像

### ●ネコ科って、どんな動物？



ネコ型垂目ホプロフォネウス化石複製



イヌ型垂目ダフォエヌス実物化石



ネコ科とそれ以外の骨格比較

### ●世界の野生ネコ



世界の野生ネコ標本



イリオモテヤマネコとツシマヤマネコの生態や形態を示す標本群とフィールド研究の紹介

**令和6年度企画展**  
**「幕末土佐の天才絵師 絵金展」開催要項（案）**

**1 会期**

令和6年11月30日（土）～令和7年1月13日（月・祝）（34日間）  
休館日（月曜日、12/29～1/3）

**2 会場**

鳥取県立博物館 第1・第2展示室

**3 趣旨**

謎の天才絵師とも呼ばれる土佐の絵師・金蔵は、幕末から明治初期にかけて数多くの芝居絵屏風などを残し、「絵金さん」の愛称で、地元高知で長年親しまれてきました。同時代のどの絵師とも異なる画風で描かれた屏風絵は、今も変わらず夏祭りの数日間、高知各所の神社等で飾られ、闇の中に蠟燭の灯りで浮かび上がるおどろおどろしい芝居の場面は、見るものに鮮烈な印象を残しています。本展は、九州・中国地方エリアで開催する初の大規模展です。幕末の土佐に生き、異彩を放つ屏風絵・絵馬提灯などを残した「絵金」の類稀なる個性と、その魅力について、代表作の数々で紹介します。

**4 展示構成（案）**

**第1章 芝居絵屏風**

地元で長く守り続けられ、夏祭りの期間のみ、一部が公開されてきた芝居絵屏風。本展では、そのおどろおどろしく、圧倒的な迫力を持つ極彩色の屏風絵を一堂にご覧いただきます。

**第2章 絵馬提灯、横幟、白描**

圧倒的な迫力を持つ極彩色の芝居絵屏風以外にも、絵金は白描画、絵馬提灯、横幟などの作品も多数残しています。ユーモアにあふれる作品も多く、おどろおどろしさとは異なる絵金の魅力も紹介します。

**第3章 闇の中の絵金の世界**

絵金の屏風絵は、闇の中にあってこそ、独特の存在感と異様な雰囲気醸し出します。展示会の会場でも、絵馬台の復元、照明などの演出によって地元で公開されている雰囲気を大胆に再現し、恐ろしくて美しい、その迫力と美を間近で楽しんでいただきます。

**5 観覧料**

一般800円（前売・20名様以上の団体600円）

※大学生以下の方、70歳以上の方、学校教育活動での引率者、障がいのある方、難病患者の方、要介護者等及びその介護者は無料（要証明）

※実行委員会形式となる場合は、別途協議となります。

**6 関連事業**

ギャラリートーク、夜祭鑑賞会など

第3章の展示イメージ



「大阪会場（2023年4月22日～6月18日・あべのハルカス美術館）での展示の様子」





鳥取県立博物館  
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

展覧会公式Webサイト

<https://artne.jp/ancientegypt/>

# The Ancient Egyptian Museum Exhibition

The Gateway to Ancient Egypt

ミイラマスク／フトレマイオス朝時代



鳥取初開催

古代エジプト3000年の歴史の扉が今、ひらく

日本海新聞創刊140周年記念事業

## 古代エジプト美術館展

2024年4月6日(土)～5月12日(日)

会場：鳥取県立博物館 (鳥取市東町2丁目124番地)

休館日：4月8日(月)、15日(月)、22日(月) 観覧時間：午前9時～午後5時 ※最終入館は午後4時半まで

入場料金：一般1500円(前売91200円) ※大学生以下無料 ※学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病患者の方・要介護者および介助者1名は無料 ※有料20名以上の団体は前売り料金  
前売券発売：2024年2月9日(金)

プレイガイド：日本海新聞各本社、鳥取県東部・兵庫県但馬地区の日本海新聞販売店、鳥取県立博物館ミュージアムショップ、ポスター掲示の各プレイガイド、  
日本海新聞オンラインチケット、CNプレイガイド(ファミリーマート)、セブンチケット(セブン-イレブン)、ローソンチケット(Lコード61882)

主催：新日本海新聞社、鳥取信用金庫、古代エジプト美術館 渋谷 共催：鳥取県立博物館  
特別協賛：日ノ丸グループ佳友倶楽部・一般財団法人日ノ丸報恩会、グッドヒル、日本海ケーブルネットワーク 協賛：サンマート

監修：ロバート・スティーヴン・ピアンキ(古代エジプト美術館 渋谷 主任学芸員) 学術協力：近藤二郎(早稲田大学 名誉教授)、大城道則(駒澤大学 教授)

企画協力：アートプランニング レイ 協力：駒澤大学、FARO、関西大学 企画制作：西日本新聞イベントサービス

後援：エジプト大使館、鳥取県、鳥取市、岩美町、八頭町、若桜町、智頭町、鳥取市教育委員会、岩美町教育委員会、八頭町教育委員会、若桜町教育委員会、智頭町教育委員会、  
鳥取県公民館連合会、鳥取県文化団体連合会、鳥取県老人クラブ連合会、鳥取県連合婦人会、鳥取県観光連盟、鳥取市観光コンベンション協会、  
日本海テレビ、BSS山陰放送、TSKさんいん中央テレビ、エフエム山陰、エフエム鳥取、いなびさんびんネット (順不同)

お問合せ：新日本海新聞社地域プロデュース局ビジネス支援部(TEL. 0857-21-2885)

# The Ancient Egyptian Museum Exhibition

日本唯一の古代エジプト専門美術館「古代エジプト美術館 渋谷」は、2009年東京にオープンしました。質量ともに国内第一級を誇る1000点以上のコレクションは先王朝時代からローマ支配時代までを網羅しており、古代エジプト文化の全貌をうかがい知ることができます。本展では、ミイラやミイラマスク、木棺、神殿の柱、ツタンカーメンの指輪といった世界的に貴重な遺物や、当時の生活様式がわかる装飾品や彫刻など約200点を展示します。あわせて過去100年間学術調査がほとんどなされてこなかったメイドゥム(マイドゥーム)・ピラミッドの最新調査(2022年)の様子を紹介。3000年に渡る巨大文明の神々と信仰をはじめ、人々の生活や死生観など古代エジプトの歴史文化に迫ります。

## 1 古代エジプトの神々と信仰



1. ホルスの4人の息子たちの護符とプタハ・ソカル・オシリス神のミイラ/末期王朝~プトレマイオス朝時代  
2. ウラエウス髪子装飾/新王国時代・第18王朝

## 2 ファラオが率いた国家



3. 王とアトゥム神のレリーフ/第8中間期・第22王朝 4. 役人の胸像/末期王朝時代・第26王朝

## 3 古代エジプト人の衣・食・住



5. レリーフ装飾のある容器/ローマ支配時代 6. 花をモチーフにした胸飾り/新王国時代

## 4 古代エジプトの死生観—再生とミイラ



7. ヒエログリフが刻まれたレリーフ/末期王朝時代 8. 人型木棺/プトレマイオス朝時代初期

撮影:大塚孝雄

関連イベント ※内容が変更になる場合があります ※参加無料ですが、本展観覧券が必要です

### ① 菊川匡氏によるギャラリートーク

日時:4月6日(土)10:00~11:00 会場:鳥取県立博物館 第1~3展示室(申し込み不要)  
講師:菊川匡氏(古代エジプト美術館 渋谷 ファウンダー)

### ② 学芸員によるギャラリートーク

日時:会期中毎週日曜日14:00~ 会場:鳥取県立博物館 第1~3展示室(申し込み不要)

### ③ 砂で作ろう!ピラミッドやツタンカーメン

日時:4月13日(土)、14日(日)各日14:00~ 協力:鳥取砂丘 砂の美術館  
会場:鳥取県立博物館 玄関前テント 定員:各日15名(事前申し込みが必要)  
対象:小学生以上(小学生は保護者同伴) ※雨天中止

### ④ 記念講演会「古代エジプト美術館展から読み解く古代エジプト文化—神話・神々・信仰—」

日時:4月20日(土)14:00~15:30 会場:鳥取県立博物館 講堂  
講師:田澤恵子氏(古代オリエント博物館 研究部長) 定員:200名(事前申し込みが必要)

### ⑤ 子ども向けヒエログリフ体験講座

古代エジプトの文字ヒエログリフについて学んだ後、自分の名前やメッセージを書いてみよう  
日時:4月21日(日)10:30~12:00 会場:鳥取県立博物館 会議室  
講師:田澤恵子氏(古代オリエント博物館 研究部長)、高見妙氏(古代オリエント博物館 教育普及員)  
定員:20人(事前申し込みが必要) 対象:小中学生(小学生は保護者同伴)

### ⑥ あなただけのシャブティを作ろう!

古代エジプトの墓に埋葬された小さな像「シャブティ」ってどんなもの?  
石膏のシャブティに色をぬって、自分だけのシャブティを作ってみよう  
日時:4月21日(日)14:00~16:00 会場:鳥取県立博物館 会議室  
講師:田澤恵子氏(古代オリエント博物館 研究部長)、高見妙氏(古代オリエント博物館 教育普及員)  
定員:20人(事前申し込みが必要) 対象:小学生以上(小学生は保護者同伴)  
準備物:絵具セットをご持参ください

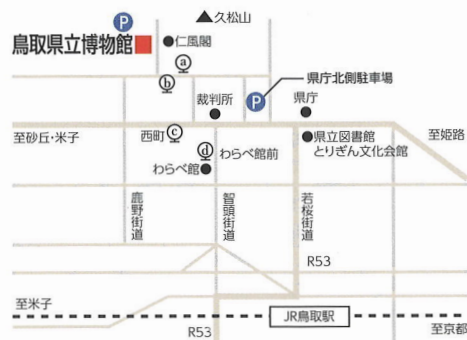
関連イベント③~⑥の参加申し込みは本展ホームページから



学生  
限定!



毎日、先着20人に限り  
音声ガイド(1台650円)を  
無料でご利用いただけます



### 交通のご案内

- JR鳥取駅からバスで
  - ① 100円バス「くる梨(緑コース)」で「仁風閣・県立博物館」下車すぐ
  - ② ループ麒麟獅子(土・日・祝のみ)「鳥取城跡」下車すぐ
  - ③ 砂丘・湖山・賀露方面行「西町」下車約400m
  - ④ 市内回り岩倉・中河原方面行「わらべ館前」下車約600m
  - ⑤ JR鳥取駅からタクシーで…約10分
  - ⑥ 鳥取砂丘コナン空港から…鳥取駅行連絡バスで「西町」下車約400m
  - ⑦ お車で…鳥取自動車道・鳥取ICまたは鳥取西ICより約15分
- ◎ 駐車場40台駐車可能 ※なるべく公共交通機関をご利用ください